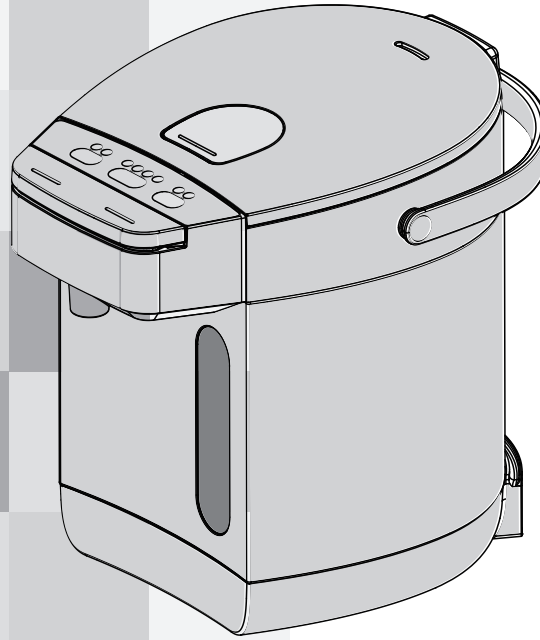
comfee

2.2L マイコン
電動お湯ポット

取扱説明書

CKW-22SW07A1



ご使用の前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、大切に保管してください。

目次

安全上のご注意 1
各部の名称 4
使い方 5
お手入れのしかた 8
故障かな？と思ったら 10

安全上のご注意

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です

注意 「軽傷または財産などの損害に結び付く恐れがある内容」です

お知らせ 【お知らせ】「使用体験に影響を与えるおそれがある内容」です

- ここに示した安全事項の内容及び重要性は、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するためのものです。次の内容を必ずお理解したうえ、本文をお読み、いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。やけど・けが・感電の恐れがあります。
- 家庭用以外は使用しないでください。

警告

電源コードは、テーブルへの吊り下げが禁止されており、製品は高温物体(例えば炉具)に接触しない。

濡れた手でプラグをコンセントから抜き差ししない。（感電の原因）

マイコン電動お湯ポット任意の隙間や開口にピン、針金、その他のものを挿入しない。（感電傷害の原因）

改造しない。また修理技術者以外の人は分解したり修理しない。（火災・感電・けがの原因になるため、修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口へご相談ください）

専用の電源コード以外は使用しない。電源コードは他の機器に転用しない。他仕様の電気製品に使用しない。また当社指定以外の部品は使用しない。

コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差込が緩い時は使用しない。（感電・ショート・発火の原因）

マイコン電動お湯ポット、電源コード、電源プラグを水や他の液体に浸漬しない。（危険の原因）

蒸気口に触ったり、手や顔を近づけない。特に乳幼児には触らせないようにご注意ください。使用時は蓋を閉めてください、また、動作中では蓋を開けないこと（やけどの恐れ）。

使用時以外は、必ず差込プラグを抜くこと。

定格電流7A以上、定格電圧100Vのコンセントを単独で使用する必要があり他の器具と併用すると異常発熱して、火の原因になります。

安全上のご注意

⚠警告

注水の時は目盛を超えない。お湯が溢れたり、噴出したりして製品から漏れる恐れがあります。また、空焚きはしない。

マイコン電動お湯ポットを掃除する前に電源プラグをコンセントから抜く ことを確し、本体冷却後に行ってください。

誤用による傷害の危険性があります。

水が沸騰している間は,蓋を外してはならない。

上蓋を取っ手として持ち上げることはしないでください。

コネクタの上部に液体がこぼれないでください。

使用後の電熱素子の表面は、残留熱の影響を受けているので、手で触れないでください。

⚠注意

安定したところで製品を使用してください。どんな電気製品にも近づいてはいけない。製品が破損したり事故が発生したりするおそれがあります。

製品を移動する時には、製品の取っ手を使って移動してください。上蓋開閉つまみを引いて持ち上げないで、懐に抱かないでください。

マイコン電動お湯ポットの使用寿命を延長させるために、内鍋の沈殿物(カルキ)を定期に清掃してください。

長時間使用しない場合は、電源プラグコンセントから引き抜いて、防湿、防塵防虫保護措置を講じてください。

蒸気がハンドルにかからないように、蓋位置を決めなければならない。

本製品はお湯にしか使えず、水以外のもの(例えば、海苔、卵、豆乳、お茶、乳、麺など)を加熱することはできない。製品機能失効の原因になります。

定温機能は選択した保温温度までしかお湯を沸かせず、お湯を沸かすことができない。

カルキが深刻であれば、カルキ除去操作を繰り返さなければならない。

スチールウール及び任意の化学的又は粉状の洗浄剤での洗浄をしないでくだい。

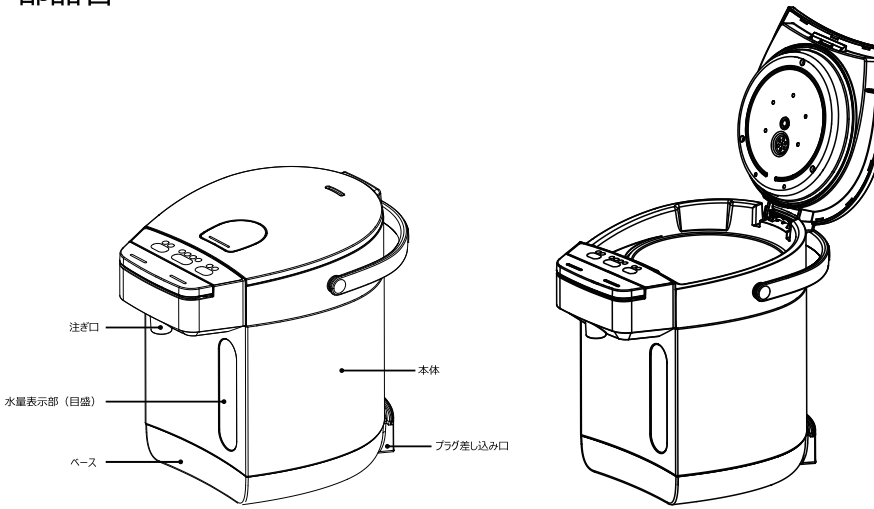
安全上のご注意

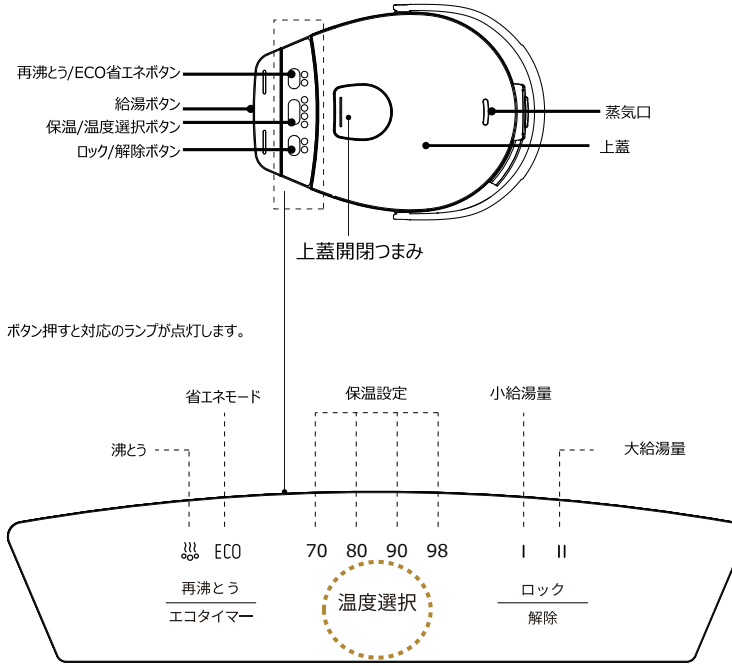
注意

- 製品の置かれた場所を定期的に掃除し、油などの汚れを掃除してください。
- 他電気製品との最適距離を30cm以上にしてください。

各部の名称

部品名


注ぎ口
本体
水量表示部（目盛）
プラグ差し込み口
ベース


再沸とう/ECO省エネボタン
給湯ボタン
保温/温度選択ボタン
ロック/解除ボタン
蒸気口
上蓋
上蓋開閉つまみ
ボタン押すと対応のランプが点灯します。
省エネモード
保温設定
小給湯量
沸とう
大給湯量
ECO
70 80 90 98
I II
再沸とう
エコタイマー
温度選択
ロック
解除

仕様

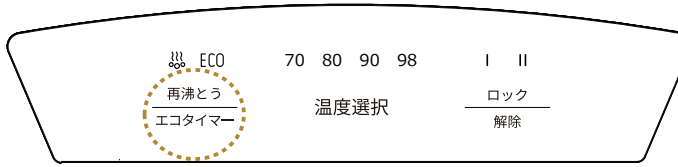
型番	定格容量	電圧周波数	定格電力
CKW-22SW07A1	2.2L	AC 100V 50/60Hz	700W

使い方

一、電源オン

電源をオンにすると、１回音長鳴し、すべてのランプが点灯し、1s後にスタンバイ状態に入り、すべてのランプが消灯し、自動加熱はしません。

二、再沸とう/ECO省エネボタン



1、スタンバイ状態は、短押しすると、沸とう機能を起動させ、沸点前後まで加熱して間欠的に加熱し、沸とう後に間欠加熱して3 minを沸とう維持して塩素を除去し、保温を選択すると、保温状態に入り、48時間保温した後に待機状態に戻り、そうでなければ待機状態に直接に戻ります。

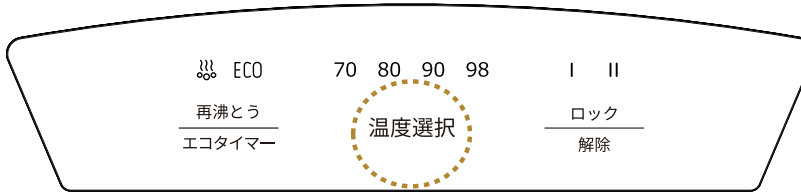
2、沸とう動作中で、短押しすると、加熱をキャンセルすることができます。

3、スタンバイ状態又は沸とう動作中で、3秒長押しすると、ECO省エネモードを起動し、予め設定されたプログラムに従って設定温度まで加熱し、8時間保温した後にスタンバイ状態に戻り、保温温度を設定しない場合、デフォルトで70度で保温します。

4、ECO機能動作中で、3秒長押しすると、ECO省エネルギーモードをオフにします。

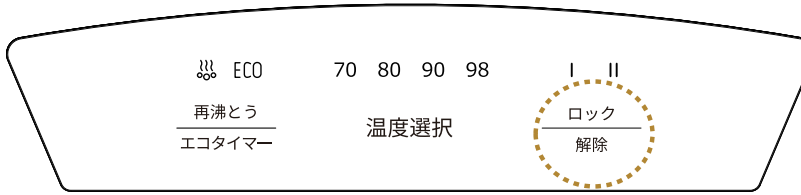
使い方

三、保温/温度選択ボタン



1、短押しすると、温度を設定します。循環モード：点灯せず、70℃、80℃、90℃、98℃のいずれも点灯しません
2、現在温度：保温ランプの点滅によってユーザに提示されます。
保温が設置されている場合、湯沸かす過程で保温ランプが点滅し、保温中、設定温度に達していない場合、保温ランプが点滅し、設定温度に達するまで、常時点灯になります。

四、ロック/解除ボタン



1、ロック/解除ボタンはデフォルトでロック状態であり、点灯せず、この状態で出水ボタンを押すと水が出ません。
2、ロック/解除ボタンを短押しすると、大給湯量と小給湯量との間で切り替えることができ、Ⅱランプが点灯すると、大給湯量を表し、Ⅰランプが点灯すると、小給湯量を表します。1分間で操作しないと、ロックされます。
3、ⅡランプやⅠランプが点灯したときにのみ、給湯ボタンを押すと、水が出ます。
4、初めて使用またはケトルを90度以上傾けて注水すると、管路内に空気が存在して給湯が悪くなり、ロック解除後に給湯ボタンを約10s押した後に開放させ、2～3回繰り返すことで正常な給湯量に復帰することができます。

使い方

五、その他の説明

1. ブザーについて
   - ■電源をオンにすると、１回音長鳴します。
   - ■湯沸かしが終了してからスタンバイ状態に戻り、５回音短鳴し、保温終了後、5音短鳴らします。
   - ■再沸とう終了後に１回音長鳴します。
   - ■湯沸かし、保温、再沸とう、２回音短鳴します。
   - ■湯沸かし終了後に、保温に入り、５回音短鳴します。
   - ■保温は設定温度になって、５回音短鳴します。
   - ■故障した場合、ブザーが１０回音短鳴し、NTC短絡した場合、続けて短鳴します。
   - ■上記以外、ボタンを操作するたびに１回音短鳴します。

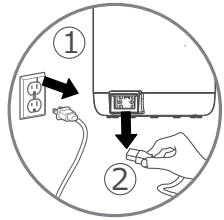
お手入れのしかた

お知らせ

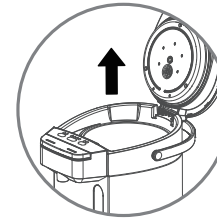
- 清掃する前に、電源プラグをコンセントから抜いて、マイコン電動お湯ポットが冷却された後に行ってください。
- マイコン電動お湯ポットの使用寿命を延長させるために、定期的にマイコン電動お湯ポット内の鉱物沈殿物(カルキ)を清掃し、カルキ除去剤(例えば酢、クエン酸)で除去することができます。
- カルキ除去後に少量の異臭いがあり、冷水を加え、通常操作で繰り返し沸上げ、水を数回注ぎ、スケール除去剤のにおいを排除させます。
- マイコン電動お湯ポットの外部は水で洗浄することを厳禁し、スチールウール及びいかなる化学的又は粉状の洗浄剤で洗浄していけません。
- 水タンクは水を含むプラスチックスポンジで拭き、クレンザー、草ブラシ、ナイロンブラシを使わないでください。食器洗い機や乾燥機で乾燥してはいけません。そうでなければ、本体が変形して壊れるおそれがあります。

日常清掃

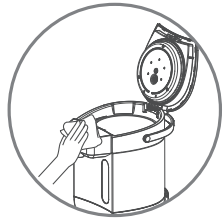
1 電源プラグを抜きます



2 排水口からお湯ポット内の水を排出し、乾いたタオルで水跡を拭きます



3 お湯ポット本体の外は水を絞ったタオルできれいに拭いて、次回のご利用に供します



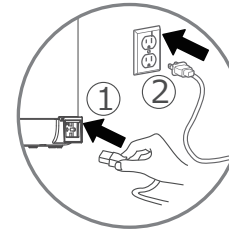
4 使用した後はすぐに掃除してください。長期間使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。そして防湿•防塵•防虫保護措置を講じてください

お手入れのしかた

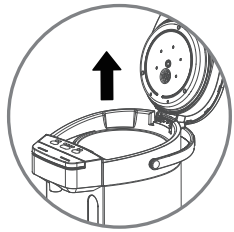
カルキ除去清掃

1 お湯ポットにカルキ除去剤(約100 g)と冷水を満水量マークまで加えてよく混ぜます

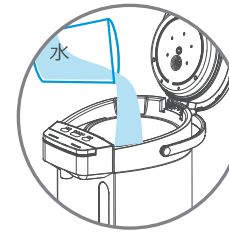
2 電源を入れてカルキ除去剤溶液を沸かします



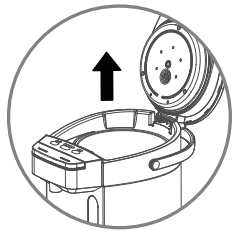
3 お湯ポット内のカルキ除去剤溶液を排出させます



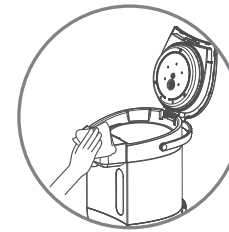
4 水を再入れて沸かし、1～2回繰り返します



5 お湯ポット内の清水を排出して、清水で1～2回洗浄して、カルキ除去剤の残留を除去します



6 きれいな柔らかい布で本体をきれいに拭き、次回の使用に供します



故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、修理を依頼する前に、次の状況を点検し、ご確認ください。

異常現象解決方法

こんなとき	原因	対策
お湯の中に白や閃光の懸濁物がある	脱落したカルキは、鉱物質の多い水(鉱泉 水、イオン浄水器で処理した水)がカルキを産生しやすく、内鍋に付着したり水に浮いたりしやすい	カルキ除去の手順でスケールを除去してください
お湯から異臭が発する	水道水には消毒用塩素が多く含まれており、塩素味が生じる	再沸とうボタンを短押しすると、水を沸して3分間塩素を除去します
	初回使用時には少量のプラスチックの異臭があり、数回使うと異臭が消えてしまう	異常状況ではない
水がよく出ない	フィルター網の穴が詰まる	カルキ除去剤を加えて沸させて洗浄し、柔らかいブラシでメッシュを軽くブラシして、メッシュをスムーズにします
	お湯が沸いてからしばらくの間、発生した気泡がポンプに入り、お湯が出にくい場合がある	まず蓋を開けて、約1分間で泡が出なくなってから、出水を操作します
水が出ない	ロック状態	ロック/解除ボタンを短押しすると、大出水流量と小出水流量との間で切り替えます
お湯があふれ出た	満水量マーク超過	水量減少
機器ハウジングが発熱した	高温で保温するため、室温が高い場合は本体外側が60℃に達する場合がある	異常状況ではない

故障かな？と思ったら

画面に異常コードが発生した場合、以下のリストにより判断と処理を行ってください。異常解消できない場合、お客様問い合わせ窓口に連絡して修理を依頼することができます。

故障解決方法

故障タイプ	故障表示	故障処理う
センサ短絡	大給湯、小給湯、温度選択80ランプが点滅する	再通電や修理依頼
センサ開極	大給湯、小給湯、温度選択70ランプが点滅する	
センサ温度超過	全てのランプが点滅する	

保証書

持込修理

品　　番	CKW-22SW07A1	
保証期間	本　体	お買い上げ年月日　　年　　月　　日より1年間
お客様	お名前 ご住所	様　電話（　　） 〒
販売店	店　名 住　所	電話（　　） 印

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
上記「保証期間」中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

- 所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合は直ちにおい買上げの販売店にお申し出ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無料修理いたします。
2.ご転居、ご贈答品等で修理依頼ができない場合には、下記に記載の連絡先までご相談ください。
3.保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。
　(イ)使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
　(ロ)お買い上げ後の転倒、使用場所の移動、輸送、落下等による故障及び損傷。
　(ハ)火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
　(ニ)一般家庭用以外（業務用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
　(ホ)本書のご提示がない場合。
　(ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
4.本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

＊お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
＊この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等について、ご不明の場合はお買い上げの販売店にお問い合わせください。
＊保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

**本書に記載の内容とは異なる方法や目的で使用されますと、保証の対象外となります。
また、生じた損害についても弊社は一切責任を負いません。**

商品の修理サービスについてのご相談

●修理、お取り扱いなどのご相談は、まずは、お買上の販売店にお申し付けください。
●転居や贈答品などでお困りの場合は、弊社のサービスセンターへお問合せください。

お電話でのお問合せ

日本美的サービスセンター
受付時間：午前10時～12時・午後1時～6時

0120-547-032（無料）

・PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
・土日・祝日、年末年始、お盆期間は休業とさせていただきます。

Eメールでのお問合せ　**cs_jp@feelcomfee.com**

お問合せの際は、商品名・品番・ご相談内容・お名前・電話番号をご記入ください。

販売元：日本美的株式会社
大阪府大阪市港区弁天1-2-1大阪ベイタワー10F

comfee

... is how i feel !